

第6回東京アンデパンダン展 人気投票上位者展
福島発 “世界の奥の森” をフィールドに活動するアートユニット
あめいろどんぐりけんきゅうしつ
飴色団栗研究室 個展
「春の森、竜の寝息」 開催

会期 2016年3月3日(木)～3月13日(日)

<http://earth-plus.net/?p=6842>

■3/3(木) 18:00～レセプションパーティー

株式会社 ZE エナジーが運営する、EARTH+GALLERY (アースプラスギャラリー／東京都江東区木場) は、2016年3月3日(木)～3月13日(日)の期間、福島のアトリエを拠点に活動するアートユニット「飴色団栗研究室」による「春の森、竜の寝息」を開催致します。初日のレセプションパーティーではアーティストが在廊し、作品の説明や制作の秘話などを語ります。



飴色団栗研究室は、2014年に結婚を機に結成された渡辺進と渡辺萌由の夫婦によるユニットです。2015年より、研究室兼アトリエ「飴色団栗研究室」として、彼らが“世界の奥の森”(*)と呼ぶ秘境を巡っては面白いものを持ち帰り、標本調の箱造りや試験管で植物を培養するなど、当時の姿に復元をする活動を行っています。昨年11月に開催された「第6回東京アンデパンダン展」(<http://earth-plus.net/?p=6473>)では人気投票人気1位を獲得し、今回個展を開く運びとなりました。

「春の森、竜の寝息」と題された本展では、緑萌え出ずる春に合わせ、集めていた種や球根が発芽したところを展示します。

この機会に、ぜひ楽しくご観覧頂きますようお願い申し上げます。

* “世界の奥の森” とは「探せばどこかにあるかもしれない、誰にも知られていない不思議な場所」を表現した架空の森



種の瓶詰め/2016年/H120×W40×D40mm



花の遺跡/2016年/H180×W400mm/素材: 朴の葉、アクリル絵具

■ 飴色団栗研究室 個展「春の森、竜の寝息」概要

名称 : 飴色団栗研究室 個展「春の森、竜の寝息」
 アーティスト : 飴色団栗研究室
 日付 : 2016年3月3日(木)～3月13日(日) ※毎週月曜休廊
 時間 : 11:00～19:00 (最終日17時まで)
 会場 : EARTH+GALLERY
 〒135-0042 東京都江東区木場3-18-17 1F
 主催 : EARTH+GALLERY (株式会社 ZE エナジーアート部門)
 URL : <http://earth-plus.net/?p=6842>



今年も春が訪れた。次々と芽吹く種に研究室は大忙し。けれども花を咲かせた小さな竜は、そんな騒ぎもどこ吹く風ですやすや……
 花竜/2016年/H90×W200×D200mm

■ 飴色団栗研究室 プロフィール

渡辺進と渡辺萌由の夫婦2人によるアートユニット。
 世界中の森や福島のアトリエを拠点に活動しています。

2014 結婚を機にアートユニットを結成。活動開始
 2015 個展「博士の標本箱」開催(東京都 Photons Art Gallery)
 東京アンデパンダン展 出品(東京 EARTH+GALLERY)
 「daydream Vol.8」参加(大阪府)

■ 飴色団栗研究室 結成以前の活動

渡辺進

<学歴> 富山大学芸術文化学部 卒業 漆芸専攻
 <作品展示> 漆芸の未来を拓く 生新の時 2013 作品展示
 会津・漆の芸術祭 2012 クラフトコンペティション 入選
 <賞歴> 工芸都市高岡 2012 クラフトコンペティション

渡辺萌由

<学歴> 富山大学芸術文化学部 卒業 金属工芸専攻
 <作品展示> グループ展「ちょきせん」ギャラリー天神アートフレンズ(福岡)
 グループ展「芸文金属図鑑」芸文ギャラリー(富山)
 <賞歴> 第63回福岡県美術展覧会 入選
 第42回福岡市美術展 福岡氏文化芸術復興財団賞
 第6回大野城まどかぴあ総合美術展 大野城市長賞
 第64回福岡市美術展覧会 奨励賞
 第43回福岡市美術展 奨励賞
 第64回富山県美術展 県展新人賞

■ EARTH+GALLERY 概要

名 称 : EARTH+GALLERY
U R L : <http://earth-plus.net/>
所 在 地 : 〒135-0042 東京都江東区木場3丁目18-17-1F (2F gallery COEXIST-TOKYO)
アクセス : 木場駅3番出口から徒歩6分／門前仲町駅1番出口から徒歩10分
T E L : 03-5809-9949
事業内容 : 美術作品の展示・販売、イベントの企画・運営
運営母体 : 株式会社 ZE エナジー (<http://www.ze-energy.net/>)

■ 「アートを通して地球を考える」をテーマに

「ゼロエミッション」を経営理念に掲げてきた ZE エナジー

現代においてアートは単なる鑑賞物としての役割だけでなく社会的な課題に深くコミットし、都市再生や地域再生の中核として大きな役割を果たす存在となりつつあります。EARTH+GALLERY、gallery COEXIST-TOKYO を運営する ZE エナジーは、バイオマス発電を取り入れた都市デザインを通して地産地消による地域再生に取り組んでおります。1987年の創業から資源の循環利用など、日本の環境課題に真っ向から挑み続け、ごみとして捨てられていた廃棄物をエネルギーとして有効活用し、ゼロに近づける「ゼロエミッション」を経営理念に掲げています。EARTHの中にはARTがある、アートは全ての人々の根底にあるものであることを信じ、本ギャラリーの運営を通じて様々なアーティストの支援や、国際交流展、更により多くの方に環境課題への関心を持って頂くきっかけになることを目的とした活動も行っております。